



歯舞地区マリンビジョン協議会事務局では、地域協働の取組みにより作られた『歯舞地区マリンビジョン計画(平成 19 年 3 月策定)』の行動計画について、個々の推進状況など、活動の様子について「歯舞地区マリンビジョンニュース」を発行して、地域の皆様方にお知らせしています。

発行・編集：歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

～ マリンビジョン講演会特集 ～

日頃より、マリンビジョン協議会に対し多大なるご理解・ご協力、ご声援をいただき誠にありがとうございます。

歯舞地区マリンビジョン協議会は平成 18 年に発足当時から、地域の活性化を図るべく「最東端の海からのメッセージ」をキャッチフレーズに、水産物のブランド化(一部会一品運動)、地元催事の開催、水産教室、北方領土県民会議や旅行会社のツアー受入れ、漁民泊の受入れ等を実施し、これらの取組を SNS 等で積極的に紹介してきました。

幸いなことに、これまでの活動が評価され、今では全道 70 の漁村地域が応募するコンテストでの最高位の受賞や、他地域の模範としてモデル地域にも指定され、当協議会は全道でも有数の漁村地域となっています。

こうした中、当協議会の活動を知った、農泊に取り組んでいる団体や地域から講演の依頼をいただく機会が急増し、本年は延べ 11 回の講演会を行いましたので、今回は本年に実施した講演会の内容をいくつかご紹介させていただきたいと思います。

令和元年度の主な講演会

日時	場所	講演会名
3月24日	標津町	標津町観光地域づくりフォーラム
5月25日	札幌市	NPO 法人マリンネットワーク 総会・講演会
6月14日	大阪府	高碓達之助先生を語り継ぐ会・講演会
6月19日	東京都	東京海洋大学での講演会
6月20日	東京都	中央大学での講演会
8月29日	東京都	JF グループ 役職員研修会・販売事業コース
9月18日	釧路市	農村ツーリズム担当行政職員等ブロック別研修会
9月21日	千葉県	組合学校での講演会
10月15日	札幌市	都市と漁村の交流に向けた取り組みを学ぶ講演会
11月7日	銚子市	銚子漁協での衛生管理型市場に関する講演会
12月3日	札幌市	農たび・北海道ネットワーク研修会

←歯舞地区マリンビジョン協議会の取り組みの一例

写真(上)「おさかな祭り」で一般客がセリを体験 (中)地元中学生がアサリ漁場整理を体験
(下)岐阜県中学生の民泊受け入れ



JFグループ役職員研修会 販売事業コース

11月7日

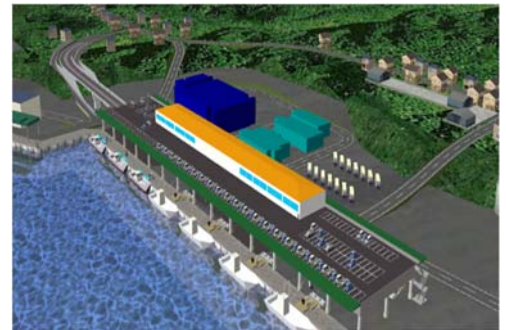
～ 優良衛生品質管理市場・漁港認定取得の取組について ～

本講演会では、現在建設中で令和3年以降の供用開始を予定している新施設の4つの機能について紹介し、徹底した品質・衛生管理を行い「優良衛生品質市場・漁港認定」の取得を目指していることを説明しました。

- ◆**衛生管理機能**…密閉型の高度衛生管理型市場と人工地盤の整備により、安全・安心な水産物を安定的に供給する。
- ◆**防災・減災機能**…津波・高潮等の自然災害に対し、防災監視室において災害情報をリアルタイムで把握し関係者に提供するとともに、人工地盤を活用して背後の高台にいち早く避難することにより、漁業関係者や来訪者の安全を確保する。
- ◆**駐車場機能**…平地が少なく駐車場が不足しており、水産物を出荷する際には非常に混雑し、危険で非効率な状況である為、人工地盤2階に駐車場を整備し、安全で効率的な水産物流通を実現する。
- ◆**都市漁村交流機能**…市場やセリ場等の見学スペース、イベントスペース、市場食堂、直販所、パノラマクルーズの拠点等、様々な機能を兼ね備え、市民や観光客の憩いの場を提供し都市漁村交流の推進を実現する。



建設中の新施設（屋根付き岸壁）



衛生管理型市場他 将来構想図

都市と漁村の交流に向けた取組みを学ぶ講演会

10月15日

～ 農泊推進活動の取組みについて ～



農泊推進活動の紹介（中村参事）

本講演会では農泊推進事業の取組について紹介しました。旅行会社や北方領土県民会議と連携した市場・直販所見学や組合食堂での魚食体験、地元水産物の普及・消費拡大を目的とした催事の開催、日本有数の渡り鳥の飛来地としてバードウォッチャーから人気を博している最東端のパノラマクルーズ、地元小中学生が地引網やあさり潮干狩りなどを通して漁業について学ぶことを目的とした水産学習など、歯舞の「食」・「漁業」・「自然」の中にある多くの魅力を感じてもらう為に実施している取組や体験を紹介しました。



市場見学



直販所見学



秋の朝市



パノラマクルーズ



水産学習（地引網）

農たび・北海道ネットワーク研修会

12月3日

～ 渚泊について ～

本講演会では渚泊の推進と、これまで行ってきた渚泊の事例について紹介しました。

歯舞地区マリンビジョン協議会では、漁村ならではの生活体験や地元の人々との交流を楽しむ「渚泊」を推進しており、地元の漁業者の協力の下、主に学生の教育旅行を対象に漁民泊の受入れを行っています。

漁民泊を実施するにあたり、地元漁業者の方々には宿泊場所と夕食を提供していただいております。地元の魚介類をふんだんに使用した夕食や、現地の漁師にしか聞くことができない話を聞けるなど、宿泊した学生等からは好評を得ていることを紹介しました。

渚泊の紹介
(中村参事) ⇒



講習会 会場の様子

北方領土県民会議
渚泊先での夕食の様子⇒



←
東京海洋大学
沿岸地域社会
調査での講習会
(伊藤専務・中村参事)

また、教育旅行の他に、大学の研究協力として、東京海洋大学による根室の基幹産業である漁業の情勢や歴史に関する研究を目的に実施している「沿岸地域社会調査」の受入れや、「インカレ根室事業」で漁業と観光を結び付けた所得向上を研究している中央大学の学生の受入れを行い、宿泊場所や食事の提供、漁業体験、漁業に関する講義などを行っている事を併せて紹介しました。

～ おわりに ～

令和元年度は、渚泊等の農泊推進活動だけに止まらず、歯舞地区の太宗漁業である昆布漁業や衛生管理型市場等に関する講演等、様々な話題での講演会にお招きいただきましたが、講演会は、単に歯舞の魅力を発信する為だけの場ではなく、各地域で農泊活動に取り組む団体との意見交換の場として、当協議会にとっても大変貴重な場であると共に、当歯舞地域が少しずつ全国に浸透しつつある事を実感致しました。

これからも、地域・関係者の皆様、SNS等を通して応援して下さっている皆様のご協力をいただきながら、マリンビジョン活動を継続し、また、依頼があれば講演会等にも積極的に参加し、歯舞の魅力を全国に発信して参りたいと考えておりますので、今後も皆様からの熱い応援とご協力・ご支援を宜しくお願い致します。

編集・発行・お問い合わせ

■編集・発行

歯舞地区マリンビジョン協議会事務局

■お問い合わせ

事務局 担当：根室市水産経済部水産振興課水産振興担当

電話：0153-23-6111 FAX：0153-24-8692

